

■ 飛騨市立古川西小学校において、地図の作り方、地図記号に関する講話と測量体験学習を開催しました。

---



地図と測量の重要性に対する理解と関心を一層高めることを目的に地図の作成方法、地図記号の解説等の測量に関する講話と歩測による距離の測定及びトータルステーションによる距離と高さの測定等の測量体験学習及びドローンによる学校周辺の写真撮影を行いました。また、参加した児童全員に感想文をいただきました。

- 1 日時 令和6年6月12日（水） 13:00～15:00
- 2 場所 飛騨市立古川西小学校
- 3 参加者 4年生 45名参加
- 4 内容
- ①地図に関する講話  
航空写真を用いた地図の作成方法やクイズを交えた地図記号の解説など、わかり易い講話  
講師 国土地理院中部地方測量部 下地部長、吉井 様
- ②測量体験学習  
歩測による距離の測定、トータルステーションによる距離や高さの測定及びドローンによる学校周辺の撮影  
講師 (一社) 岐阜県測量設計業協会 飛騨地区会員企業
- 5 主催 (一社) 岐阜県測量設計業協会 (「測量の日」中部地区協議会)
- 6 小学生児童の感想
- ・地図をつくる大変さがよく分かった。
  - ・地図を作るときのルールがあることを知りました。
  - ・歩いて距離が測れることを初めて知りました。
  - ・地図記号のクイズが楽しかった。
  - ・ドローンが飛ぶところを初めてみてすごいと思った。

7 開催状況写真

